

情報通信ネットワーク拠点の 整備

文部省 学習情報課長
吉川 晃

情報通信ネットワーク拠点の整備

10年度予算額 1,208,240千円

(事業の概要)

- 1 今日、初等中等教育における情報通信ネットワークの活用はますます重要な課題となっており、経済構造の改革と創造のための行動計画（平成9年5月16日閣議決定）においても、「教育センター等を広域的に学校をつなぐネットワークの視点として整備し」、「学校におけるネットワークの計画的整備を進め、近い将来全国の学校がインターネットに接続されること」を目指すこととされている。
- 2 このようなことから、教育センター等を、広域的に学校をつなぐ情報通信ネットワークの視点として整備し、学校が教育センターを通じてインターネットに接続できるようにするとともに、教育センターから教育用ソフトウェアをはじめとする様々な教育情報を入手できるようにする。

情報通信ネットワーク拠点の整備（続き）

（事業の内容）

- 1 地方公共団体に対し、情報通信ネットワーク拠点の設置に係る情報通信ネットワークサーバ、教育情報データベース、検索用コンピュータ、教育用ソフトウェア等の整備に要する経費の一部を補助する。
- 2 整備箇所数 20 か所
- 3 単価 181,236 千円
- 4 補助率 1/3
- 5 補助事業者 地方公共団体
- 6 設置箇所 教育センター等

情報通信ネットワーク拠点の整備

☆学校のインターネット接続拠点

教育委員会の主体的関与によるインターネットの本格的活用

学校からの有害情報へのアクセスのコントロールやハッカーによる不正侵入防止のためのセキュリティ機能

☆教育情報の提供

学習活動に有効な様々な教育情報をデータベース化し、学校へオンラインで提供

☆教育用ソフトウェアライブラリ機能

教育用ソフトウェアの検索・試用が可能なライブラリ機能

☆学校のホームページの開設も可能

情報発信や情報交換を行うための学校毎のホームページも開設可能

**2001年までにすべての中学校、高等学校、特殊教育所諸学校を、
2003年までにすべての小学校をインターネットに接続する**

1 趣旨

21世紀を担う子どもたちに、情報の活用能力や国際性を養うため、すべての学校をインターネットに接続し、その積極的活動を推進する。

2 計画の内容

平成10年度から計画的に接続を開始し、中学校、高等学校、特殊教育諸学校については13年度(2001年)までに、小学校については、現在のコンピュータの整備状況等を踏まえ、15年度(2003年)までに、すべての学校をインターネットに接続できるようにする。

3 具体的措置

■
措置。

2001年までにすべての中学校、高等学校、特殊教育所諸学校を、
2003年までにすべての小学校をインターネットに接続する（抜き）

【整備計画(案)】

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
小学校	1,800	1,000	1,000	1,000	4,400
中学校	1,300	2,300	2,300	2,300	2,300
高等学校	800	800	800	800	800
特殊教育諸学校	100	200	200	200	200
合計	4,000	4,300	4,300	4,300	7,700
累計	4,000	8,300	12,600	16,900	24,600
所要額		17億円	26億円	34億円	50億円

※ 所要額については、回線使用料(ISDN回線への変更による差額分)、プロバイダー経費、インターネット通信料について、1校当たり200千円/年を積算

(参考)学校におけるインターネット接続の状況

(平成9年5月1日現在)

学校種別	小学校	中学校	高等学校	特殊教育諸学校	合計
インターネット接続率	73%	125%	173%	11.2%	98%
インターネット接続学校数	1,747校	1,304校	719校	103校	3,873校